

トピックス

- ★ 第3回講義：企業が求めるコミュニケーション力とは！
- ★ 第4回講義：内定を勝ち取った院生たちが語る
- ★ キャリア開発支援(H29)

※このNewsletterは、東京海洋大学キャリア開発室が作成・配信しています。キャリア開発に関するイベントのお知らせや活動報告等をお届けしています。

国立大学法人
東京海洋大学・キャリア開発室
電話：03-5463-0575
Email：career@m.kaiyodai.ac.jp
http://www.kaiyodaicareer.com/

● 第3回 高度専門キャリア形成論

キャリアデザイン講座・第2弾

平成29年6月22日(木) 16:20~17:50 於 品川キャンパス 2号館100A教室

～ 企業が求めるコミュニケーション力と自己分析 ～

塩谷 和美 特任教授 東京海洋大学キャリア開発室

✿ 企業が学生に期待する能力は

①コミュニケーション②明るく素直な人柄③主体性④粘り強さ⑤チームワーク力の順となっている。仕事は一人ではできない、チームでやるもの。日常の信頼感をしっかり作れるコミュニケーションが最も重視されるのだ。

✿ 職場のストレスの70%は人間関係。

社会人が感じるストレスは、仕事の量などの重圧からより、上長などとのコミュニケーションが上手く取れないなど、人間関係からくるものが最も多い。常に上機嫌を心がけ、相手に関心をもって、相互理解に努めよう。

✿ 人は「理屈ではなく感情で動く」ことを知る！

コミュニケーションは「聴く」から始まる。耳は2つ、口は1つの割合が良い。①相手の立場に立つ②相手の感情に共感できることが重要だ。コミュニケーションの目的はただ単に伝えることではなく、こちらの伝えたいことがしっかり理解してもらえて、相手の行動が変わることなのだ。相手の共感を得るための傾聴の手法を最大限に使って、相手の立場になって受け入れることに努めよう。

✿ いつもポジティブに考えて、上機嫌を意識しよう

自分は「いつも運がいい！」と思っている人ほど幸運をつかむ。逆に「運が悪い」と思っている反対の人はチャンスを逃すことが多いとされる。不安が先に立ちAttention(注意力)が散漫になるからだ。笑顔を中心掛けて、ポジティブな言葉を多用することで、幸運な人生をつかみ取ろう。

企業は今、風通しが良くコミュニケーションのとれる環境を重視している。個人には、コミュニケーションがしっかりとれる人材に期待をしている。就活での最大のチェックポイントになる。日常で明るく豊かな表情を心掛け、傾聴中心のコミュニケーション能力の向上に努めよう。



◆ キャリア開発室のキャリア開発支援

- ①「高度専門キャリア形成論」講座で能力開発とキャリア自律意識の啓発
- ②「キャリア面談」で就職活動の総合的な支援
- ③今年度6月に学部1年次向けの「キャリア形成論Ⅰ」を開講しました
75名の履修者が『自律的なキャリア形成』を目指し学修中です

◆ メールアドレスを登録すると、講義日程・内容等をメールでお知らせします。ホームページから登録できます。 <http://www.kaiyodaicareer.com/>

● 第4回 高度専門キャリア形成論

「志望企業への内定を勝ち取った院生たちが語る！」

平成29年9月15日(金) 16:20~17:50 於 品川キャンパス多目的スペース

～ 何が決め手となったのか？就活に役立ったことはなに？～

今年度の就活を終了した5名の先輩に体験談を話していただきました。

《昨年以上に就活は早く始まり勝負がついている！》就活準備を早い時期から始め、しっかり自己理解を深め、企業研究でどう自分を売り込むかの戦略を考え、計画的に実行した院生が志望企業の内定を勝ち取っています。過去を振り返り、自分の持っている強みと魅力をどう企業にアピールし、共感してもらえるかが就活成功のポイント。

企業の人たちやOB・OG、社会人と折衝する約4か月間の就活は、学生時代で最も大きく成長できる機会でもあります。 塩谷 和美 特任教授 (キャリア開発室)

✿ 鳥羽 景子さん (MC2)

【企業研究】を徹底的に行い、企業のPRも読みつくした。海洋実習などの経験から得たものを「自分の強み」としてアピールした。過去の棚卸しでは、なぜ取り組もうと思ったか？そこから何を得たのか？を表現することが大切。面接では明るく元気な第一印象を心掛け、話題のタネを蒔いて面接官との会話を楽しみ、自分を出し切った。WEB/テスト/ES/面接・やはり場数を踏むことが肝要！



✿ 秋光 吾朗さん (MC2)

前期は研究に注力し後期に就活に集中し、幅広い業界の企業38社に応募した。業界を絞らないことで世界が広がった。解禁前の3月までにほとんどの準備を整え恥や外聞を捨てて、頼れる人たちを全て活用した。【ほんの数か月間で今後の数十年が決まる】わけではないが、ここで頑張ると頑張らないとでは大きく違う。人生で一度きりの就活、やるなら全力で！《この会社がいい》といえる就活を！



✿ 大嶋 杏奈さん (MC2)

生物専攻は業界が限定されるので、環境コンサル企業を調べ尽くして20社に絞った。企業説明会では名前を覚えていただくまで話しかけた。【就活用名刺】はツールとして有効だった。【コミュニケーション】はやはり大切。自分で気づいていない引き出しもあるので、先輩からの指南も必要と感じた。当初はしんどかったけれど、第一志願の企業に決まって、振り返れば楽しい就活期だった。



✿ 小林 令奈さん (MC2)

食品専攻だったが、【興味があり・やりたいこと】を求めて広く業界、企業を探した。多くの会社に直接足を運び、ワクワクできるかの第一印象を大切に、「何か違うな」と思ったら辞めた。学内のガイダンスにととまらず、広く学外の就活セミナーを活用するといいい。【就活エージェント】で希望を伝えると求人を紹介してもらえ、大手企業の内定を得た。就活は前向きに楽しんで下さい！



✿ 宮澤 春哉さん (MC2)

【自己分析】を徹底し、「本当にやりたいこと」を決めてから活動した。OB訪問は生きた情報が得られて役立った。世界シェア最大の外資企業の内定をもらったが、「すべて成果で評価される組織で働くことは、自己責任の世界」であり、自分の価値観に合っていると判断した。世界中で活躍できることを夢見ている。【少数派になること、差別化で競争に打ち勝つこと】を心掛けよう！



各人とも魅力ある個性と豊かな感性と知性を十分に発揮して、内定を勝ち取りました。共通キーワードは「徹底した自己分析・企業分析」「他者との差別化戦略」「自分らしさを表現できるコミュニケーション能力」「前向きに場数を踏んで就活を楽しむ」です。企業で未来を切り拓きたい！皆さんの強い決意が印象的でした。